

世界に広がる

貧富の格差



「民主的社會主義」を掲げ、民主党の大統領候補者指名をめざすサンダース上院議員(手前)と応援する若者たち=2019年12月21日、米カリフォルニア州ロサンゼルス(ロイター)

資本主義「善より害悪」56%

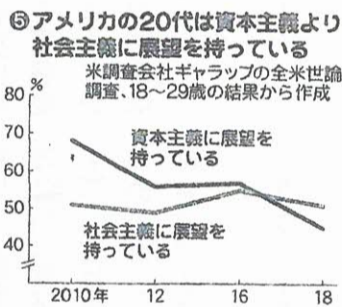
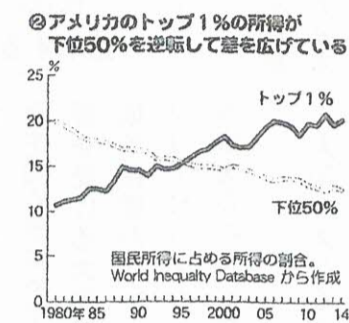
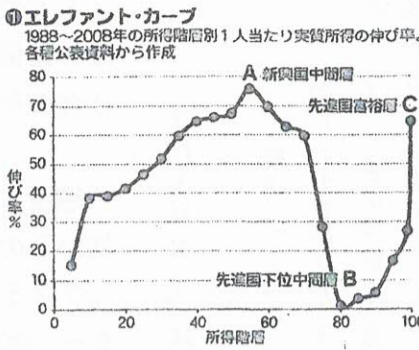
28国・地域世論調査

米大手広報会社エデルマンの発表(19日)によると、日本を含む27カ国と香港を対象に行った世論調査で、資本主義について「善より害悪をもたらし」と答えた人は平均で56%に達しました。同社は「世界中で問われる資本主義」と題して紹介し、国となりました。

28の国・地域のうち22カ国で過半数が資本主義は「善より害悪をもたらし」と回答。最も高かったのはタイの75%でした。フランス(69%)やイタリア(61%)などでも高くなっています。日本は35%と最も低い国となりました。

調査は18歳以上の約3万4000人に対して昨年10~11月に実施しました。

今後5年間で暮らし向きが「良くなる」と回答した人はインドネシア(80%)やインド(77%)で高かった一方、フランス(19%)、ドイツ(23%)と欧州の発達した資本主義国で低くなっています。特に日本は15%で最低でした。



億万長者 **2153人** > 世界6割 **46億人**

想像絶する経済格差

国際団体が報告書
優遇税制など原因

国際援助団体オックスファムは20日、2019年時点で

- ▼2153人の億万長者が持つ富は、その他の46億人が持つ富の合計よりも大きい。
- ▼世界で最も裕福な1%の人たちは、その他の69億人が持つ富の合計の2倍以上の富を持っている。
- ▼世界で最も裕福な22人の男性の富の合計は、アフリカのすべての女性が持つ富よりも大きい。
- ▼最も裕福な1%の人たちの富に今後10年間で0.5%追加課税するだけで、教育、医療、高齢者介護などの分野で1億1700万人の雇用を創設するのに必要な投資額と同じになる。

《オックスファム報告書から》

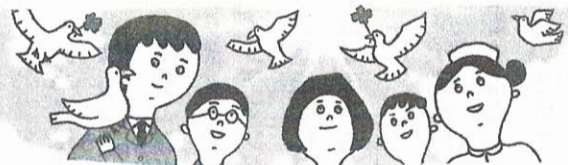
世界の2153人の億万長者が持つ富は、世界人口の6割にあたる46億人が持つ富の合計よりも大きいとする報告書を発表しました。経済格差が

広がる原因として、富裕層や大企業向けの優遇税制などとともに、ジェンダーの不平等があると指摘し、それらを是正することが必要だと強調しています。

報告書は、世界経済フォーラムの年次総会(ダボス会議)が21日、スイス東部ダボスで開催するに先立って発表されました。

報告書は「超富裕層とその他の人々の格差は想像を絶する規模になっている」として別項のような実態を紹介しました。一握りの富裕層がいる一方で、世界人口の約半分は1日5・50ドル(約606円)以下で生活しています。

(7面に続く)



受け取り拒否の
共産党は「感心」
岩手県沿岸部で発行されている「東海新報」(本社・大船渡市)が19日付の社説「世迷言」で、政党助成金を「即刻廃止すべき冗費と断せざるを得ない」と批判することにも、受け取り拒否の日本共産党を評価し、話題になっています。社説は、そもそも政

政党助成金は「甘え」

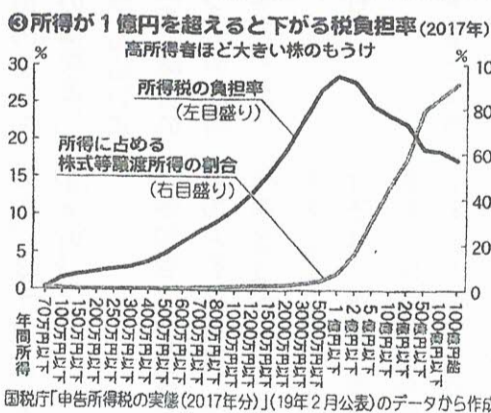
岩手・「東海新報」社説

党は「自活」できなければ存在理由などないに等しい」と指摘。政党内の企業・団体献金がなければ、政党助成金規制を理由に設けられた政党助成金の下心は、「いまや『座して余れ』(予定外の利益を待つ)という形に変身して表出している」と喝破しています。

社説はまた、「感心」読者は「共産党のことなほ日本共産党で、『これは憲法違反だ』と驚いた」と語っています。

大船渡市に住む男性

アメリカでも「社会主義に好感、なぜ



世界では貧富の格差拡大に対して、「こんな社会はおかしい」と異議を唱える動きが広がっています。とくに最大の資本主義国・アメリカで、若者を中心に社会主義への好感度が高まっていることには注目すべきです。

分たちで変えよう」と声を上げています。

日本でも、経済の古い枠組みを維持しようとする政治から、貧富の格差を是正する新しい政治への転換が求められます。



「カジノあかん!」集会 デモに参加(2019.10.22)



揺れる綱渡り

白川ただし

いま「赤旗」が
おもしろい

日本共産党

お申し込みは電話でお電話で

(090-9987-7909)

